



## 第2回

# 兵庫県立大学 学生ボランティアシンポジウム

～ 想いを軌跡に、未来に羽ばたく ～

東日本大震災の被災地では、私たちをはじめ、全国の大学の学生が復興支援活動を行い、そのなかでさまざまな経験をし、被災地の復興への想いを抱えています。

今後、私たち学生も、いずれは社会へと踏み出すことになります。

しかし、社会人になっても、私たちには、被災地復興や地域コミュニティへの支援などを決して途切れさせることなく、地域の再生に向けた主体的な役割を担う「コミュニティ・プランナー」として、『未来に羽ばたく』ことが期待されていると考えます。

このシンポジウムは、これまでの活動を礎（いしずえ）として、「コミュニティ・プランナー」として求められる役割について、他大学の仲間たちと一緒に考えるとともに、これから支援活動を考えている学生に、先輩の体験を通じて『想いを繋ぐ』ことをテーマに、私たち学生が主体となって開催します。

日 時：2013年8月17日（土） 13:00～17:00（予定）

場 所：兵庫県立大学防災教育センター 大教室

（「阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター」東館4階）

主 催：兵庫県立大学防災教育センター

企画・運営：兵庫県立大学 学生復興支援団体「LAN」

後 援：兵庫県社会福祉協議会「ひょうごボランタリープラザ」

参加費：無 料

申 込：事前申込は不要です

当日の連絡先：防災教育センター事務局（TEL:078-271-3290）



～ シンポジウム終了後、懇親会を行います！（参加費無料） ～



# プログラム

13:00 開会 あいさつ：副学長兼防災教育センター長 新免輝男

13:05 基調講演

【講師】東北大学教授 村松 淳司 氏

【演題】「東日本大震災被災地の現状とボランティアの必要性」

<略歴>

1959年 愛知県生まれ

1988年 東京大学大学院工学系研究科博士後期課程修了

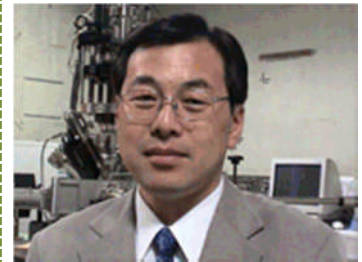
<現職>

東北大学多元物質科学研究所教授

公益財団法人「みやぎ・環境とくらし・ネットワーク」理事

東北大学地域復興プロジェクト“HARU”顧問

「ボランティア・インフォ」顧問



～ ブレイクタイム ～



14:20 パネルディスカッション & 15:40 ワークショップ

テーマ：「将来につながる社会貢献」

★被災直後より活動している学生から、最近活動を始めたばかりの学生まで、幅広いバックグラウンドを持つ学生たちが集い、これまでの経験をもとに、支援のあり方を全員で考えます。

★また、被災地支援にとどまらず、地域再生の主体である「コミュニティ・プランナー」に必要な知識・経験について、全員で話し合い、共有する場とします。

17:00 閉会 あいさつ：防災教育センター長補佐・教授 森永速男

【会場アクセス】

阪急「王子公園」駅 徒歩20分

JR「灘」駅 徒歩12分

阪神「岩屋」駅 徒歩10分

【連絡先】

兵庫県立大学防災教育センター  
センター長補佐・教授

森永速男（もりなが・はやお）

TEL:078-271-3291 (研究室)

e-mail: morinaga@hq.u-hyogo.ac.jp

HP <http://ecdr-u-hyogo-ac.jp/index.html>

